

(お知らせ)

令和7年7月10日
防 衛 省

中国軍機による自衛隊機への特異な接近について

本年7月9日(水)10時50分頃から11時5分頃の約15分間、東シナ海上の公海上空において、警戒監視を行っていた航空自衛隊のYS-11EB情報収集機に対し、中国軍のJH-7戦闘爆撃機が接近する飛行を行い、この際、特異な接近(水平距離約30m、垂直距離約60m)を行う事案が発生した。

また、10日(木)10時頃から10時10分頃の約10分間にも、東シナ海上の公海上空において、警戒監視を行っていた航空自衛隊のYS-11EB情報収集機に対し、中国軍のJH-7戦闘爆撃機が接近する飛行を行い、この際、特異な接近(水平距離約60m、垂直距離約30m)を行う事案が発生した。

このような中国軍機の特異な接近は、偶発的な衝突を誘発する可能性があり、深刻な懸念を表明し、再発防止を厳重に申し入れた。

なお、自衛隊機及び隊員に被害はない。

中国軍機 JH-7 (7月9日撮影)

